

## ■「プレゼンテーションスキル向上のためのワークショップ 2009」

研究者にとってプレゼンテーションスキルは、研究成果を発表して他の研究者と交流するのみならず、一般社会へ研究成果を還元したり、あるいは研究費を取得するために必須の技術です。今回、GCOE では現役の脳科学研究者であるとともに、プレゼンテーション法についての教育で有名なデューク大学医学センタージョージ・オーガスチン教授にお願いし、下記の様に講義と実習をお願いしました。

講義は2コマ1セットで、どなたでも参加できます（RAの方は参加必修）。プレゼンテーションの実例を挙げてわかりやすく解説していただきます。

実習は、12名の参加希望者に限定し、実際に口頭発表あるいはポスター発表を行っていただき、ワークショップ型式で具体的にかつ徹底的にご指導いただきます。参加希望者の方は添付の用紙にご記入の上、GCOE事務局までお送り下さい。

「必要度」に応じて選別しますので、例えば海外での口演が迫っている方、ポスタープレゼンテーションの作り方見せ方に悩んでいる方、など必要な理由についてお書き下さい。なお、実習への参加は講義への出席が必須となります。

### 記

講義（申し込み不要・RA必修）（@総合医科学研究棟ラウンジ）

- I. 6月18日（木）18:00-19:30
- II. 6月19日（金）18:00-19:30

実習（ワークショップ）（採択者18名対象）（@ラウンジ奥会議室）

- 6月23日（火）16:30-19:00  
24日（水）16:30-19:00  
25日（木）16:30-19:00 のいずれか

\* 実習参加者は講義I・IIの参加必須

懇親会：ワークショップ参加者・GCOE関係者（参加自由）  
（@総合医科学研究棟ラウンジ）

6月25日（木）19:30- 懇親会（@総合医科学研究棟ラウンジ）

講師：ジョージ・オーガスチン博士（デューク大学教授）

コーススタッフ：

幸田和久（生理学）

岡野 J 洋尚（生理学）

松尾光一（微生物学・免疫学）

オーガナイザー：

柚崎通介（生理学）

主催：グローバル COE プログラム

「幹細胞医学のための教育研究拠点」拠点リーダー岡野 栄之